

◎今立エリア散策MAP◎

和紙の里として名高い越前市今立エリアには、多くの寺社や公園、伝説など奥深い歴史を感じるものがたくさん残っています。



1 花筐公園

四季を通じて自然の彩りを感じられる公園で、桜や紅葉の時期には多くの人々ににぎわいます。



2 逢坂山公園

小富士山の中腹にある公園で、展望台や野鳥観察小屋などがあり散策コースになっています。



3 浄円寺

源範頼伝説のある寺で、頼朝の死後、妻の日吉姫が建立しました。寺宝として木造範頼坐像などがあります。



4 紙の文化博物館

和紙の歴史や資料を展示するとともに、越前和紙の製品を紹介しています。



5 卯立の森工芸館

江戸時代中期の紙漉き屋敷を移築復元したもので、伝統工芸士による紙漉き工程が見学できます。



6 パピルス館

紙漉きを体験することのできるパピルス館では20分程で自分だけの紙を漉くことができます。



7 紙神岡太神社・大滝神社

岡太神社は全国で唯一の紙神をまつっており、昭和59年には国の重要文化財に指定されています。



8 ハッ杉千年の森

たくさんの自然体験や環境学習のプログラムがあり、四季を通じて、森林の素晴らしさ、大切さが学べます。



9 八幡神社

福井県指定文化財の木造十王像地蔵菩薩像など、多くの貴重な文化財が残っています。



10 小次郎公園

小次郎の像がシンボルであるこの公園は、園内に22種類約140本の桜があり、長い期間桜見物楽しめます。



11 高善寺

小次郎公園に隣接しているこの寺は、悲運の剣豪佐々木小次郎の生家といわれています。



12 柳の滝(布滝)

柳の滝とは、大小5つの滝の総称で、その中の布滝は、小次郎が剣の修行をした場所と伝えられています。